

長寿命化アスファルト（耐ひび割れ対策）舗装工

密粒（13）長寿命化混合物 特記仕様書

1. 適用

本特記仕様書は、那須町が発注する、長寿命化アスファルト（耐ひび割れ対策）舗装を施工する際に適用する。

長寿命化アスファルト舗装とは、長寿命化（耐ひび割れ対策）舗装用バインダを用いたアスファルト混合物による舗装を指し、切削オーバーレイ工法、オーバーレイ工法等に適用する。

2. 使用材料

使用材料のうち、アスファルト（長寿命化舗装用バインダ）は、表-2.1 に示す長寿命化舗装用バインダの規格値を満足するもので、国土交通省 NETIS 登録 VE（評価確定技術）を有するものでなければならない。

表-2.1 長寿命化（耐ひび割れ対策）舗装用バインダの規格値

試験項目	単位	規格値
針入度（25℃）	1/10mm	80～100未満
軟化点	℃	75.0以上
引火点	℃	280以上
薄膜加熱質量変化率	%	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残入率	%	65以上
粗骨材のはく離面積率	%	5以下
損失弾性率（ $G^* \sin \delta$ ）※1	Pa	4.0×10^5 以下

試験方法は「舗装調査・試験法便覧」に準ずる

※1 $G^* \sin \delta$ は「舗装調査・試験法便覧」A062 ダイナミックシアレオメータ（DSR）試験で求める。

試験条件は以下のとおりとする。

試験温度：25℃、平行円盤：8mm、試料厚：1mm、周波数：10rad/s、ひずみ量：1%

3. 密粒 (13) 長寿命化アスファルト (耐ひび割れ対策) 混合物の性状

アスファルト混合物性状は、表-3.1 に示す基準値を満足するものでなければならない。
試験および試験練りは、事前に監督員立会のもと試験を行い、承諾を得るものとする。

表-3.1 長寿命化 (耐ひび割れ対策) アスファルト混合物性状の規格値

試験項目	基準値	
ホイールトラッキング試験	動的安定度 (回/mm)	3,000以上
曲げ疲労試験 ^{※1}	400 μ 破壊回数 (回)	2,000,000以上

※1 荷重方法：両端固定2点荷重、供試体寸法：4×4×40 cm、スパン：30 cm

試験方法：ひずみ制御、試験温度：15℃、荷重周波数：5Hz、試験ひずみ：200～1300 μ

試験槽：水冷方式、荷重波形：サイン波

配合設計時に上記の供試体を作成し、規格値を満足するか確認する。

当該工事の契約の日から過去6ヶ月以内に、上記規格値を満足した長寿命化 (耐ひび割れ対策) アスファルト混合物の出荷実績がある場合、定期試験による結果報告書を監督員に提出し承諾を得た場合に限り、上記試験および試験練りを省略することができる。